



学校だより

No. 3

－ 6 月 号 －

2025 年 5 月 28 日

聖ウルスラ学院英智小・中学校

入学・進級からひと半月が過ぎ、学習や友達との関係に具体的な課題が見え始めるころだと思います。学習では自分のやり方を、また人間関係では自分の言動を、それぞれ1カ月点検し、今年度の残りの学校生活に活かしてほしいと思います。

特に中間考査に向けては、中総体や水泳教室、合唱コンクールの練習なども始まりますので、体調管理をしながらしっかり計画を立て、十分に学習ができるようにと願っています。

《6月行事予定》

その他	日	曜	光	First	Second	Third
	1	日	-	1st運動会予備日		
1stお弁当の日	2	月	○	全校朝礼 1st午前授業(SB13:30,16:20)		
	3	火	○	3・4年水泳教室		
午後短縮SB16:00	4	水	○	歯科検診(2・3・4・5年、281・282)	2nd・3rd⑦委員会	
	5	木	○	3・4年水泳教室 幼小接続(学校探検) ⑨⑩2ndフレンドパーク		
	6	金	○	3・4年水泳教室、歯科検診(1・6・7年、291・292・T1)		
	7	土	-	数学検定13:00～ 7年宿泊(万博)説明会10:00～		
	8	日	-			
	9	月	○			
	10	火	○			
午後短縮SB16:00	11	水	○	内科検診(1・3・7年9:30～、2・5・8年13:20～)	7～9年⑦壮行会	
	12	木	○			8年科学館学習(お弁当)
	13	金	○			
	14	土	-	日本語検定	市中総体	日本語検定
	15	日	-			T1課外
教育実習～7/4	16	月	○		↓ 7年、T2午前出校日・給食なし(5・6年、T1は通常授業)	
	17	火	○			
午後短縮SB16:00	18	水	○	耳鼻科検診(1・3・5・7年9:00～)	⑦2ndクラブ	
	19	木	○			
	20	金	○			
小中学説(午後)	21	土	-			進路ケアンズ保護者会
	22	日	-			
	23	月	○	④防災訓練(地震避難、兄弟姉妹引き渡し訓練※引合わせのみ)		
	24	火	○	1・2年水泳教室		
午後短縮SB16:00	25	水	○	内科検診(4・6・9年9:30～)		T1芸術鑑賞(午前)
	26	木	○	1・2年水泳教室	前期中間考査(給食なし)	前期中間考査(給食なし)
みこころのミサ	27	金	○	1・2年水泳教室 4年学カテスト	7年前期中間考査(7年給食なし)	↓ (NZ説明会2)
	28	土	-			T1課外
	29	日	-			
	30	月	○			
小オープンクラス	7/1	火	○	全校朝礼		

6月 生活目標 「良いと思うことは何でも進んでいきましょう。」

聖書の言葉 「ごく小さなことに忠実な者は、大きなことにも忠実である。」(ルカ 16:10)

【保健行事予定】6月の情報

歯科検診 2・3・4・5年、281・2…4日(水) 1・6・7年、T1、291・2…6日(金)

内科検診 1・2・3・5・7・8年…11日(水) 4・6・9年…25日(水)

耳鼻科検診 1・3・5・7年…18日(水)

【防災訓練】 23日(月) 4校時 地震避難訓練(及び、引き渡し確認訓練※)

※高校生も含めた兄弟姉妹引き合わせ訓練で、保護者への引き渡しはありません。

〈中学校総合体育大会〉 6月14～16日(土～月) 各競技会場

運動部の檜舞台である「中総体」が各会場にて行われます。当日、一般の応援はできませんが、それぞれの部員が目標に向かって、各自の持てる力を存分に発揮できるよう祈っております。

※運動部員以外の7年生及びType2生…16日(月)通常登校(午前で終了・給食なし)

〈定期考査について〉セカンド・サードステージ

・5・6年 …26日(木)1・2校時(終了後自力下校)

・7・8・9年 …26・27日(木・金)

5・6年は国語言語・算数の2教科、7・8・9年は5教科です。

今年度初めての、そして特に7年生は中学校課程初めての定期考査です。まずは授業中にしっかり理解する意識を持つ、ということが大切になりますが、試験前に必ずこれまでの学習を確認するようにご指導ください。しっかり準備して臨んでほしいと思います。

※各日とも試験終了後は、給食なし・自力下校です。

《熱中症防止に留意しましょう》 6月は改めて熱中症対策に留意しましょう。

- ・水筒に入れて持参する水分として、スポーツドリンクも可。
- ・学校での生活を学校指定体操着で過ごしてもよい。※登下校時は制服着用。
- ・衣替え(上着着用の期間指定)は廃止となっていますが、6月からセーター着用は禁止です。

【BLEND:欠席等の連絡】

朝のご家庭からの欠席・遅刻等の連絡について、6月よりBLENDでの届けとなります。右のQRコードから「保護者用マニュアル」がご覧いただけます。➔



ほめたたえ

☆バドミントン部 第31回東北中学校選抜バドミントン大会 女子団体戦 準優勝

☆2025年度台南市普濟ランタンフェスティバル 台湾ランタンお絵描きコンクール
入選 7年 赤平紀衣乃 佳作 9年 鈴木嶺旺

☆FLL(First LEGO League)世界大会 in 南アフリカ 2024-2025

ロボットデザイン部門 第1位 9年 齋藤 晟 チーム名「行け、仙台」



詳細はこちら↑

☆1stステージ運動会について 5月31日(土) 南小泉グラウンド

- ※1～6年保護者の皆様には、当日朝6時までに決行か延期かのお知らせをBLENDでいたします。
下記の注意事項をよくお読みいただき、ご協力くださいますよう、お願いいたします。
(1stステージの保護者の皆様は、各学年の「学年だより」をよくご確認ください。以下、学年だよりと重複する部分もあるかと思いますが、併せてご確認ください。)

入場・受付について

- ・グラウンド待機は7:30より可能とします。(受付開始時刻は8:00) 7:30前に並ばないように。
早い時刻からお並びいただくと近隣住民の方へのご迷惑となります。ご理解ください。
- ・近隣の商業施設には、絶対に自家用車を置かないように。(周辺の時間貸し駐車場をご利用ください。)
- ・自転車は駐輪できません。自転車ご利用の場合は、学校に置いて、学校から徒歩でご移動ください。
学校敷地内の駐輪場であればどこに置いて構いませんが、必ず施錠してください。(徒歩は右側通行)
- ・入場される方は、セキュリティーパスをつけてください。家族で持っていない方がいる場合、必ず持っている方と一緒に入場してください。加えて、外出及び再度入場する場合は、必ず受付にお申し出ください。
- ・5、6年生が会場に来る場合、服装は制服か体操着です。(一目で本校の児童であることを確認するため)

参観・応援について

- ・保護者席の場所は会場図を確認ください。特に、児童席後方での観覧や撮影はご遠慮ください。
- ・お子さまへの声掛けはご遠慮ください。(活動に集中させるため)
- ・保護者席には日陰になる場所がありません。日傘を持参する、こまめに水分をとるなど、熱中症には充分お気をつけください。 ※水分補給以外の飲食はできません。個人用のテントも張れません。

その他 集合・解散について

- ・児童の集合は学校の各教室です。 8:20集合ですが、余裕を持って登校するようお願いいたします。
- ・運動会終了後は、現地解散となります。帰りの会の後、保護者様へグラウンド内での引き渡しになります。
残らず速やかにお帰りください。また、芝を傷めないために、ヒール等の履物はご遠慮ください。

※南小泉グラウンドに面した道路(下図 ←→ で示した箇所)への自家用車の乗入れはご遠慮ください。



道幅が大変狭く、大変危険
ですので、宮城の萩大通りでの
乗り降りをお願いいたします。

乗り入れ禁止区域

以上、ご理解ご協力のほど、何
卒よろしくお願い申し上げます。

5月《聖書のことば》

「心のきよい人々はさいわい。」(マタイによる福音書 5章8節)

～旅の途中～

先日、出先から帰路の新幹線に乗っていたときのこと。

座席から車両出入口の電光掲示板に目を向けると JR 東日本の広告が流れてきました。

『大人はみんな、旅の途中。・・・』

「旅の途中」だった私にはこのことばが刺さり、なかなかうまいキャッチコピーだなあと感心しました。ホームページを検索するとこんな詩が掲載されていました。

…大人になっても、ぼくらの旅は続く。

悩みや不安は尽きないけれど、

変わる景色や寄り道を楽しみながら…。

大人はみんな、旅の途中。 「JR 東日本・大人の休日倶楽部」より

～聖地巡礼～

旅といえば、今年 2025 年は世界のカトリック教会にとって「聖年」にあたる年です。25 年に一度「主^{しゅ}の恵みの年」として祝い、カトリック教徒は「聖地巡礼」の旅に出かけます。向かう聖地は、ヴァチカンとローマ市内にある 4 つの教会のほかに世界各地の教会、殉教地です。巡礼者は、聖地に着くと 25 年に 1 度開く「聖なる扉」をくぐり、祈りのうちに特別なお恵み(ゆるし)を受けるのです。

キリスト教の「聖地巡礼」は 4 世紀ごろに始まりました。人々は遠い聖地を目指して歩いて旅をしました。苦行を持って神に近づくことされた巡礼ですから、巡礼者の中には病気やけがををする人も多くいました。そうした旅人をもてなす巡礼宿が「ホスピス(hospes:ラテン語)」でした。のちの「もてなし」を意味するホスピタリティ(hospitality)やホスピタル(hospital)の語源となったことばです。

苦難の中で目的地へ向かうそのプロセス(道のり)において、人々は神さまとのつながりを再認識し、信仰を深めていったのでしょう。聖地に赴き、聖なるものに触れ、神さまの恵みの中に身を置いて祈る巡礼の旅は、その後の一人ひとりの人生に新たな生きる力と希望が与えられるとして、現代まで大切に受け継がれてきました。2025 年、この聖年にあたりフランスコ教皇さまは、巡礼する旅人を『希望の巡礼者』と名づけ励ましてくださいました。

～希望の巡礼者～

先日、本校サード Type2 コースの 8, 9 年生(84 名)は、「校外学習」として広瀬川キリシタン殉教地と元寺小路カトリック教会を「巡礼」してきました。歩いたみちのりは約 2 km と「苦行」とまではいきませんが、きらきら輝く新緑の中を薫風に吹かれながら仲間と楽しく歩くことができました。教会の「聖なる扉」をくぐり、見学のあと祈りのひとときを過ごしました。

・教会がとてもきれいで感動しました。こういう場所でお祈りできたのがすごくうれしかったです。

- ・罪をゆるしてもらって聖年の扉をくぐれてよかった。聖年の時に来れてラッキーでした。
- ・聖堂で聖書を読ませていただく貴重な経験をさせてもらった。みことばを味わいながら朗読できた。
- ・神父さまからお話をいただき、祝福をしてもらったことがうれしかったです。また行きたい！
- ・聖歌を歌ったときに大聖堂のパイプオルガンが歌とともに響いていてきれいな音で感動しました。
- ・教会はとてもきれいで美しく、心が清らかになったような気がします。

(8年生の感想

より)

生徒たちがこの巡礼の旅で感じたこと、かけがえのない出会いや経験を大切にしながら、神さまの恵みの中でこのあとの「人生の旅」も力強く歩いてほしいと願っています。



「ぼくらの旅は続く。悩みや不安は尽きないけれど、
変わる景色や寄り道を楽しみながら…。ぼくらはみんな、旅の途中。」

宗教部長 山口葉子